

学校だより



4月

すくすくすのき

平成31年 4月12日
阿武町立阿武小学校
1号(修正版)

平成31年度がスタートしました！

新入学児20名を迎え、全校児童123名、教職員19名で平成31年度の阿武小がスタートしました。

本年度、校長をはじめ新たな教職員構成のもと、「新生！阿武小」をテーマに、「地域に根ざし、地域とともにある学校づくり」を一層推進していきます。

保護者、地域の皆様をはじめ、本校に関係するすべての皆様が、気軽に学校を訪れ、子どもたち一人ひとりに愛情を注いでいただけるような温かい学校となるよう、教職員一丸となって取り組んでいきますので、ご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

学校教育目標

「ふるさとを愛し、つながり合いながら、たくましく生きる阿武町っ子の育成」

チャレンジ目標（学校生活の中で児童が一年間取り組む目標）

- ・続けよう元気なあいさつ！
- ・続けようぐんぐん学習！
- ・続けよう早寝・早起き・朝ご飯！

めざす児童像

- かかわりの中で友だちの良さを大切にする子
- 学び方を理解し、計画的に学び続ける子
- 基本的な生活習慣や生活のリズムの確立を意識し、健康・安全・体力向上に努め続ける子

めざす学校像

- 子ども一人ひとりとつながる学校
- 保護者・地域が子どもを安心して託せる学校
- 明るいあいさつが響き合う学校
- 保護者、地域とのかかわりを大切にする学校

めざす教師像

- 児童の良さや可能性を見出し、一人ひとりを大切にする教師
(特別支援教育の視点を踏まえた個に応じた対応・指導)
- 児童の良さを認め、児童と同じ目線で寄り添い、夢や希望を語り続ける教師
(安定的な学級づくり)
- 地域の教育素材を発見・活用できる教師(ふるさと愛を基盤とした教育)
- 誠意と情熱をもち、学び続ける教師(変革し続ける教師)

切り取り

ご要望・ご意見欄

学校へのご要望・ご意見がございましたら、下記にご記入の上、切り取ってご提出ください。

学年または地区() お名前()

--

本校の教職員について

本年度の子どもたちの支援・指導に関わる教職員は、学習支援員、非常勤講師を含め、総勢19名です。全教職員で123名の児童の支援・指導にあたります。

子どもたちにとって、学校・学級が安心して過ごせる心の居場所となるよう、まずは、「子どもの心の安定と安定的な学級づくり」に取り組み、一人ひとりを大切に見守っていきます。どうぞよろしくお願ひします。



4/3 教職員で校庭のお花見⇒

職 種	氏 名	学年	主な校務分掌	職 種	氏 名	学年	主な校務分掌
校 長	宮内 辰夫			教 諭	齋藤 恵子	ひまわり	特別支援教育
教 頭	池永 智宏		総 務	教 諭	上領 千佳子	つばさ	特別支援教育
教 諭	藏永 京子	専科	教務・初任研	教 諭	藤野 知子	通級指導	特別支援教育
教 諭	山下 英美	1年	道德教育推進	養護教諭	吉松 文子		保健
教 諭	河田 恵一郎	2年	生徒指導	栄養教諭	上田 近代		給食
教 諭	田中 翔大	3年	総合的な学習	主 事	末武 久仁子		事務
教 諭	古川 久美子	4年	特別活動	学習支援員	茂刈 清香		
教 諭	小嶋 剛士	5年	体 育	学習支援員	梅地 智子		
教 諭	用殿 正和	6年	研 修	非常勤講師	田中 清美		
				非常勤講師	久賀 武		

転入教職員

- 校 長 宮内 辰夫 (下関市立豊田中小学校より)
- 2年担任 河田 恵一郎 (長門市立浅田小学校より)
- 3年担任 田中 翔大 (新規採用)
- 養護教諭 吉松 文子 (萩市立旭中学校より)
- 主 事 末武 久仁子 (萩市立明倫小学校より)
- 学習支援 梅地 智子
- 非常勤講師 久賀 武

4月の主な行事

- 4/9(火)給食開始
- 4/11(木)PTA役員会 18:30
- 4/12(金)身体測定
- 4/15(月)~17(水)家庭訪問
- 4/18(木)全国学力・学習状況調査
PTA拡大役員会 18:30
- 4/22(月)集金日
- 4/24(水)参観日・PTA総会

保護者の皆様へのお知らせとお願い~放課後の居残りについて~

今年度より、放課後の居残りについて、関係機関と協議したうえで、以下のとおり方針を見直しましたので、ご理解のうえ、ご協力をよろしくお願ひします。

- ◎ 児童の安全・安心を考慮し、児童、教職員ともに下校時刻を厳守する。
- ◎ やむを得ず兄弟姉妹を待って下校する児童は、学校(図書室等)で待機し、管理職が管理する。
- ◎ 管理職が学校での待機児童を管理できない場合は、町民センターへ待機児童の受け入れを依頼する。
- ◎ 町民センターで待機する児童は、ルールを守り、他者に迷惑をかけないようにする。
- ◎ 町民センター内での安全な過ごし方について、家庭での指導を徹底する。